

野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース（為替ヘッジあり）／Bコース（為替ヘッジなし）

野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース／Bコース

運用報告書(全体版)

第18期（決算日2026年5月14日）

作成対象期間（2025年11月15日～2026年5月14日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

	Aコース		Bコース
商 品 分 類	追加型投信／内外／株式		
信 託 期 間	2017年2月23日以降、無期限とします。		
運 用 方 針	野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券への投資を通じて、主として新興国を含む世界各国のAI（人工知能）技術関連の株式（DR（預託証券）を含みます。）に実質的に投資し、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジ（先進国通貨等による代替ヘッジを含みます。）により為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。		
主 な 投 資 対 象	野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース/Bコース	マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、株式等に直接投資する場合があります。	
	マザーファンド	新興国を含む世界各国のAI（人工知能）技術関連の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。	
主 な 投 資 制 限	野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース/Bコース	株式への実質投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。	
	マザーファンド	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。	
分 配 方 針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。		

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

●サポートダイヤル

0120-753104 〈受付時間〉 営業日の午前9時～午後5時

●ホームページ

<https://www.nomura-am.co.jp/>

<Aコース>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	達 配 金	期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
14期(2024年５月14日)	15,858		350	21.8	98.9	—	64,392
15期(2024年11月14日)	17,037		400	10.0	98.0	—	64,280
16期(2025年５月14日)	16,761		350	0.4	99.0	—	61,122
17期(2025年11月14日)	18,016		450	10.2	99.2	—	62,967
18期(2026年５月14日)	22,128		650	26.4	97.8	—	74,943

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2025年11月14日	円		%	%	%
	18,016	—	—	99.2	—
11月末	18,364		1.9	98.6	—
12月末	19,021		5.6	98.4	—
2026年1月末	19,817		10.0	97.4	—
2月末	20,680		14.8	98.0	—
3月末	18,929		5.1	98.0	—
4月末	21,895		21.5	98.4	—
(期 末) 2026年５月14日					
	22,778		26.4	97.8	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Bコース>

○最近５期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		税 込 分	達 配 金	期 騰 落 中 率			
	円		円	%	%	%	百万円
14期(2024年５月14日)	24,515		800	29.4	98.9	—	119,893
15期(2024年11月14日)	26,534		900	11.9	98.0	—	129,641
16期(2025年５月14日)	25,052		750	△ 2.8	99.0	—	125,916
17期(2025年11月14日)	28,605		1,000	18.2	99.2	—	141,867
18期(2026年５月14日)	36,273		1,400	31.7	97.8	—	178,923

* 基準価額の騰落率は分配金込み。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

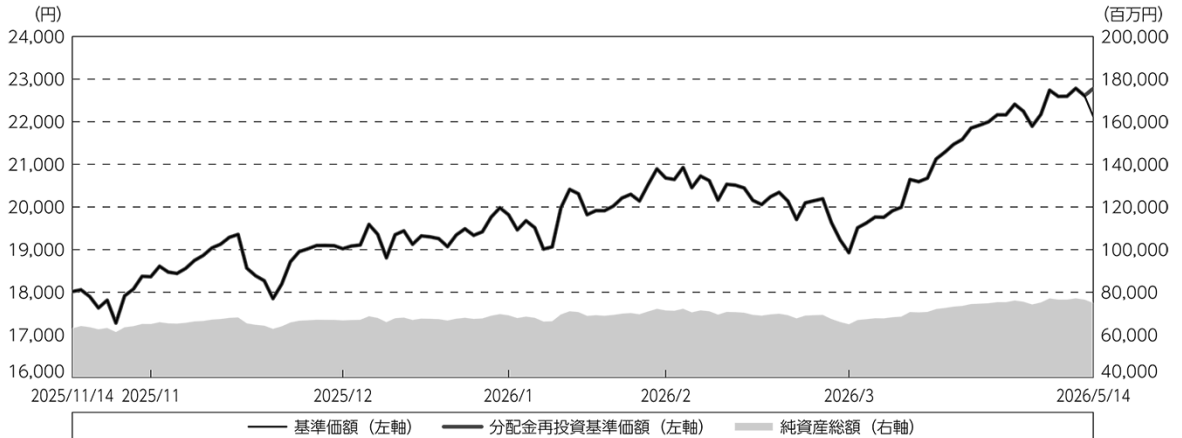
年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落 率	率		
(期 首) 2025年11月14日	円	%	—	%	%
11月末	28,605	—	99.2	—	—
12月末	29,545	3.3	98.6	—	—
2026年1月末	30,705	7.3	98.4	—	—
2月末	31,579	10.4	97.9	—	—
3月末	33,480	17.0	98.0	—	—
4月末	31,461	10.0	98.0	—	—
(期 末) 2026年５月14日	36,684	28.2	98.4	—	—
	37,673	31.7	97.8	—	—

* 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。
* 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」は実質比率を記載しております。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

<Aコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成年首(2025年11月14日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・保有銘柄のうち、高速で大容量の光通信網の構築が進んだことによるレーザー部品需要の高まりから米国の通信機器株などが上昇したこと
- ・FRB(米連邦準備制度理事会)が利下げを実施したこと
- ・米国で連邦最高裁判所がトランプ政権の導入した追加関税について違憲であるとの判断を下したことが好感されたこと
- ・米国とイランが2週間の停戦合意を発表し、ホルムズ海峡の開放期待が高まったこと

<Aコース>

(下落要因)

- ・保有銘柄のうち、エネルギー価格の上昇によって個人投資家の投資余力が減少するとの懸念が高まった米国の資本市場株などが下落したこと
- ・高値警戒感から大手半導体企業の決算を前にハイテク関連銘柄が下落したこと
- ・AIにより企業の既存業務が代替されるとの懸念からソフトウェア関連株などが下落したこと
- ・中東情勢の緊迫化が嫌気されたこと、エネルギー価格の上昇などを受けたインフレ率の高止まりが警戒されたこと

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第18期
	2025年11月15日～ 2026年5月14日
当期分配金	650
(対基準価額比率)	2.854%
当期の収益	650
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	12,142

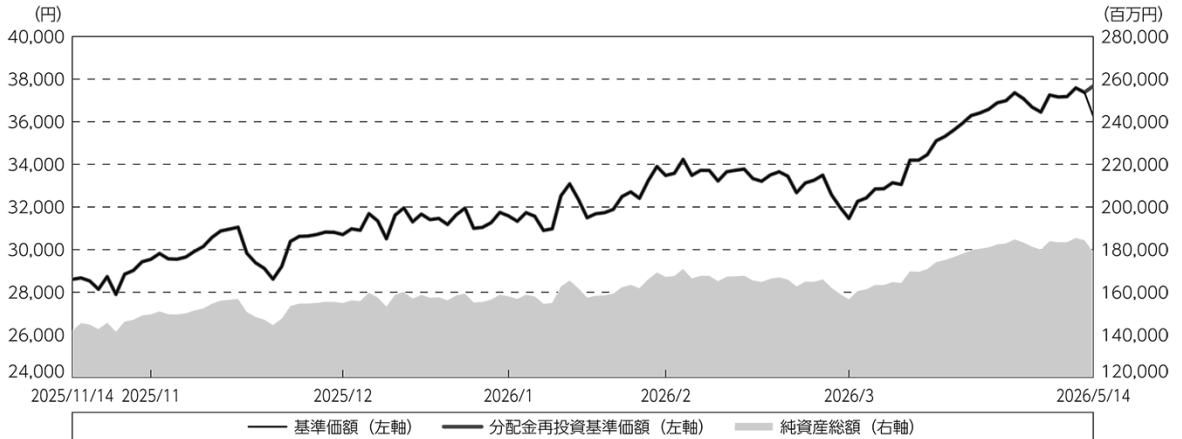
(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

<Bコース>

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2025年11月14日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、個々のお客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

（上昇要因）

- ・ 保有銘柄のうち、高速で大容量の光通信網の構築が進んだことによるレーザー部品需要の高まりから米国の通信機器株などが上昇したこと
- ・ FRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを実施したこと
- ・ 米国で連邦最高裁判所がトランプ政権の導入した追加関税について違憲であるとの判断を下したことが好感されたこと
- ・ 米国とイランが2週間の停戦合意を発表し、ホルムズ海峡の開放期待が高まったこと
- ・ 米ドルに対して円安が進行したこと

<Bコース>

(下落要因)

- ・ 保有銘柄のうち、エネルギー価格の上昇によって個人投資家の投資余力が減少するとの懸念が高まった米国の資本市場株などが下落したこと
- ・ 高値警戒感から大手半導体企業の決算を前にハイテク関連銘柄が下落したこと
- ・ AIにより企業の既存業務が代替されるとの懸念からソフトウェア関連株などが下落したこと
- ・ 中東情勢の緊迫化が嫌気されたこと、エネルギー価格の上昇などを受けたインフレ率の高止まりが警戒されたこと

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎分配金

収益分配金は、当ファンドの分配方針に基づき、次表の通りとさせていただきました。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第18期
	2025年11月15日～ 2026年5月14日
当期分配金	1,400
(対基準価額比率)	3.716%
当期の収益	1,400
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	26,273

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

＜Aコース／Bコース＞

○投資環境

世界の株式市場は、当期初、高値警戒感から米大手半導体企業の決算を前にハイテク関連銘柄中心に下落して始まりましたが、2025年12月にはFRBによる追加利下げが実施されたことなどを受け、上昇基調で推移しました。2026年2月には、AIにより企業の既存業務が代替されるとの懸念からソフトウェア関連株などを中心に下落する場面もありましたが、米国で連邦最高裁判所がトランプ政権の導入した追加関税を違憲と判断したことなどが好感され続伸しました。3月に入ると中東情勢の緊迫化が嫌気されたことや、エネルギー価格の上昇などを受けたインフレ率の高止まりが警戒されたことなどから下落しました。しかしその後は、米国とイランが2週間の停戦合意を発表し、ホルムズ海峡の開放期待が高まったことなどから反発し、当期において世界の株式市場は上昇しました。

為替市場については、米ドルに対して円安となりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース]

期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。

実質外貨建資産に対しては、対円での為替ヘッジを行ない為替変動リスクの低減を図りました。

[野村グローバルAI関連株式ファンド Bコース]

期を通じて、マザーファンドを高位に組み入れました。

＜Aコース／Bコース＞

マザーファンド

[野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド]

・期中の主な動き

- (1) 当ファンドでは、世界各国の株式の中から、「IT関連」、「産業関連」、「医療・ヘルスケア関連」などの分野を中心に高度なAI先端技術の研究成果に着目し、AIの活用、実用化によって恩恵を受け、高い成長が期待される企業などに投資を行ないました。結果、AIの活用拡大により中長期で成長が期待される情報技術セクターなどの投資比率を高めとしました。
- (2) 銘柄につきましては、モバイルゲームに表示される広告配信プラットフォームビジネスにおいて中長期での成長が期待できると判断した米国のソフトウェア株や、株式、外国為替、指数を対象とした金融オプションやデータ分析などの豊富な最先端取引・投資ソリューションを提供し、個人投資家層を中心とした取引手法の多様化やリスクヘッジ需要の高まりに伴い、業績拡大が期待できると判断した米国の資本市場株などを買い付けしました。一方、レーザー半導体に強みを持ち光通信向け需要の拡大からの恩恵が大きいものの将来の成長期待が一定程度株価に織り込まれたと判断した米国の通信機器株や、AI技術の進化によってデータ保存需要が飛躍的に高まっていることからHDD（ハードディスクドライブ）市場の中長期的な成長が期待されるものの将来の成長期待が一定程度株価に織り込まれたと判断した米国のコンピュータ・周辺機器株などについては売却を行ないました。

◎今後の運用方針

[野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース]

マザーファンドを高位に組み入れます。

実質外貨建資産に対しては、対円での為替ヘッジを行ない為替変動リスクの低減を図ります。

[野村グローバルAI関連株式ファンド Bコース]

マザーファンドを高位に組み入れます。

<Aコース／Bコース>

マザーファンド

・投資環境

米国経済は、中東情勢の緊迫化による影響は懸念されるものの、底堅さがみられます。物価高による実質所得減少に対して、貯蓄率の低下により3月の実質個人消費は前月比+0.2%（2月同+0.3%）と底堅く推移しました。また、4月の非農業部門雇用者数は前月差+11.5万人（3月同+18.5万人）と堅調に推移しました。一方、4月のCPI（消費者物価指数）は前年同月比+3.8%となり、今後も中東情勢を背景とした景気や物価への悪影響は懸念されるものの、景気的大幅減速は避けられるとみています。4月のFOMC（米連邦公開市場委員会）では、政策金利の据え置きを決定しましたが、引き続き中東情勢の推移と金融政策の動向には注視が必要と考えています。

・運用方針

当ファンドでは、世界各国の株式の中から、AI先端技術の研究成果に着目し、AIの活用、実用化によって恩恵を受け、高い成長が期待される企業等に投資を行ないます。

株式市場では、原油価格の上昇によるインフレや景気見通し、および各国中央銀行による金融政策への影響なども注視しています。長期的な視点では、幅広い業種でAI技術の活用による生産性向上が期待され、AI関連などの高成長が期待される分野への注目は引き続き高く、各分野での勝ち組企業がより強くなると予想しています。AIを活用したビジネス領域はますます拡大しており、情報技術だけでなく幅広い対象セクターから成長銘柄へ投資を行なってまいります。

<Aコース>

〇 1 万口当たりの費用明細

(2025年11月15日～2026年5月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 167	% 0.845	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(81)	(0.409)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(81)	(0.409)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(5)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	8	0.038	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(8)	(0.038)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.004	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	176	0.887	
期中の平均基準価額は、19,784円です。			

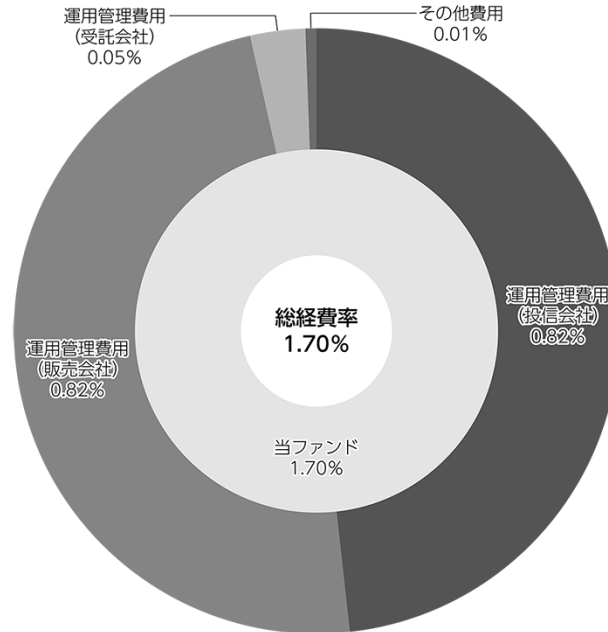
＊期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 ＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 ＊売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
 ＊各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Aコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Aコース>

○売買及び取引の状況 (2025年11月15日～2026年5月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
	千口	千円	千口	千円
野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド	10,764,153	59,017,720	12,118,879	66,547,474

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率 (2025年11月15日～2026年5月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
	野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	322,681,949千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	225,743,460千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.42

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等 (2025年11月15日～2026年5月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細 (2026年5月14日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド	12,934,407	11,579,680	74,787,369

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<Aコース>

○投資信託財産の構成 (2026年5月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド	74,787,369	95.8
コール・ローン等、その他	3,239,869	4.2
投資信託財産総額	78,027,238	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（246,113,459千円）の投資信託財産総額（253,366,647千円）に対する比率は97.1%です。
*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝157.89円、1ユーロ＝184.97円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年5月14日現在) ○損益の状況 (2025年11月15日～2026年5月14日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	148,901,946,695
コール・ローン等	2,948,565,328
野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド(評価額)	74,787,369,557
未収入金	71,165,952,060
未収利息	59,750
(B) 負債	73,958,512,691
未払金	71,086,698,894
未払収益分配金	2,201,394,641
未払解約金	87,143,486
未払信託報酬	582,148,985
その他未払費用	1,126,685
(C) 純資産総額(A－B)	74,943,434,004
元本	33,867,609,870
次期繰越損益金	41,075,824,134
(D) 受益権総口数	33,867,609,870口
1万口当たり基準価額(C／D)	22,128円

(注) 期首元本額は34,951,429,817円、期中追加設定元本額は804,079,364円、期中一部解約元本額は1,887,899,311円、1口当たり純資産額は2.2128円です。

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,943,182
受取利息	2,943,182
(B) 有価証券売買損益	16,650,539,410
売買益	20,886,224,910
売買損	△ 4,235,685,500
(C) 信託報酬等	△ 583,462,428
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	16,070,020,164
(E) 前期繰越損益金	19,769,853,826
(F) 追加信託差損益金	7,437,344,785
(配当等相当額)	(7,484,090,807)
(売買損益相当額)	(△ 46,746,022)
(G) 計(D＋E＋F)	43,277,218,775
(H) 収益分配金	△ 2,201,394,641
次期繰越損益金(G＋H)	41,075,824,134
追加信託差損益金	7,437,344,785
(配当等相当額)	(7,484,839,451)
(売買損益相当額)	(△ 47,494,666)
分配準備積立金	33,638,479,349

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Aコース>

(注) 分配金の計算過程 (2025年11月15日～2026年 5月14日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年11月15日～ 2026年 5月14日
a. 配当等収益(経費控除後)	384,869,921円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	15,685,150,243円
c. 信託約款に定める収益調整金	7,484,839,451円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	19,769,853,826円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	43,324,713,441円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	12,792円
g. 分配金	2,201,394,641円
h. 分配金(1万円当たり)	650円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	650円
----------------	------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年4月1日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2026年4月1日＞

<Bコース>

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年11月15日～2026年5月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 273	% 0.845	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(132)	(0.409)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
(販 売 会 社)	(132)	(0.409)	購入後の情報提供、運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
(受 託 会 社)	(9)	(0.027)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) 売 買 委 託 手 数 料	12	0.039	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(12)	(0.039)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	1	0.003	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.002)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.002)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	286	0.887	
期中の平均基準価額は、32,242円です。			

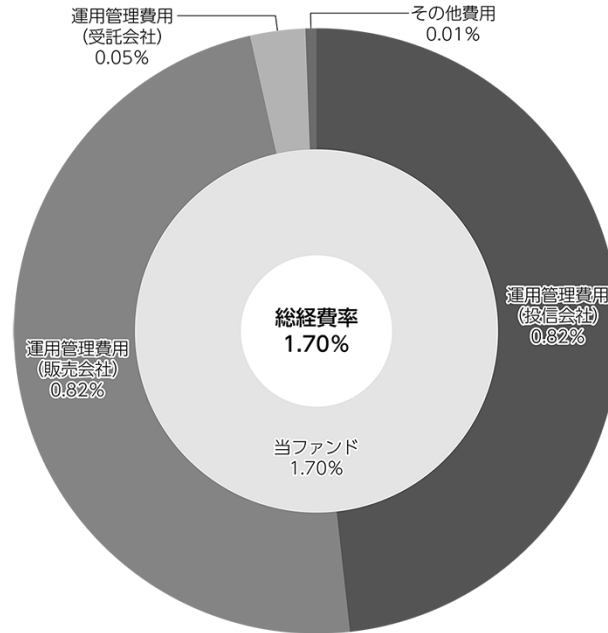
＊期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
 ＊各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
 ＊売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。
 ＊各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

<Bコース>

(参考情報)

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.70%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注) 当ファンドのその他費用には、外貨建資産の保管等に要する費用、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用、信託事務の処理に要するその他の諸費用等が含まれます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

<Bコース>

○売買及び取引の状況

(2025年11月15日～2026年5月14日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘	柄	設		解		約			
		口	数	金	額	口	数	金	額
		千口		千円		千口		千円	
野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド		1, 118, 836		5, 705, 552		2, 607, 507		15, 365, 973	

*単位未満は切り捨て。

○株式売買比率

(2025年11月15日～2026年5月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期	
	野村グローバルAI関連株式ファンド	マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額		322,681,949千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額		225,743,460千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)		1.42

*(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2025年11月15日～2026年5月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2026年5月14日現在)

親投資信託残高

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末	
		口 数	口 数	評 価 額
野村グローバルAI関連株式ファンド	マザーファンド	千口	千口	千円
		29,137,304	27,648,633	178,568,698

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

<Bコース>

○投資信託財産の構成 (2026年 5月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド	178,568,698	95.2
コール・ローン等、その他	8,925,982	4.8
投資信託財産総額	187,494,680	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。
*野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（246,113,459千円）の投資信託財産総額（253,366,647千円）に対する比率は97.1%です。
*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝157.89円、1ユーロ＝184.97円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年 5月14日現在) ○損益の状況 (2025年11月15日～2026年 5月14日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	187,494,680,549
コール・ローン等	8,925,801,405
野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド(評価額)	178,568,698,271
未収利息	180,873
(B) 負債	8,571,654,487
未払収益分配金	6,905,708,754
未払解約金	295,983,784
未払信託報酬	1,367,315,587
その他未払費用	2,646,362
(C) 純資産総額(A－B)	178,923,026,062
元本	49,326,491,104
次期繰越損益金	129,596,534,958
(D) 受益権総口数	49,326,491,104口
1万口当たり基準価額(C／D)	36,273円

(注) 期首元本額は49,595,861,990円、期中追加設定元本額は3,036,576,688円、期中一部解約元本額は3,305,947,574円、1口当たり純資産額は3.6273円です。

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	4,712,756
受取利息	4,712,756
(B) 有価証券売買損益	45,361,287,504
売買益	46,665,222,719
売買損	△ 1,303,935,215
(C) 信託報酬等	△ 1,369,961,949
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	43,996,038,311
(E) 前期繰越損益金	59,751,409,728
(F) 追加信託差損益金	32,754,795,673
(配当等相当額)	(29,318,882,695)
(売買損益相当額)	(3,435,912,978)
(G) 計(D＋E＋F)	136,502,243,712
(H) 収益分配金	△ 6,905,708,754
次期繰越損益金(G＋H)	129,596,534,958
追加信託差損益金	32,754,795,673
(配当等相当額)	(29,327,602,264)
(売買損益相当額)	(3,427,193,409)
分配準備積立金	96,841,739,285

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<Bコース>

(注) 分配金の計算過程 (2025年11月15日～2026年 5月14日) は以下の通りです。

項 目	当 期
	2025年11月15日～ 2026年 5月14日
a. 配当等収益(経費控除後)	906,539,695円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	43,089,498,616円
c. 信託約款に定める収益調整金	32,754,795,673円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	59,751,409,728円
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	136,502,243,712円
f. 分配対象収益(1万円当たり)	27,673円
g. 分配金	6,905,708,754円
h. 分配金(1万円当たり)	1,400円

○分配金のお知らせ

1万円当たり分配金(税込み)	1,400円
----------------	--------

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合、分配金は全額普通分配金となります。
※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合、分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金(特別分配金)となります。
※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合、分配金は全額元本払戻金(特別分配金)となります。

○お知らせ

「一般社団法人投資信託協会」と「一般社団法人日本投資顧問業協会」が2026年4月1日で合併し、「一般社団法人資産運用業協会」に名称変更されたことに伴い、投資信託約款に記載された「一般社団法人投資信託協会」を、「一般社団法人資産運用業協会」に改める所要の約款変更を行ないました。
＜変更適用日：2026年4月1日＞

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2026年5月14日現在)

<野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド>

下記は、野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド全体(39,230,053千口)の内容です。

国内株式

銘		柄	期首(前期末)	当 期		末
			株 数	株 数	評 価	額
保険業 (92.6%)			千株	千株	千円	
東京海上ホールディングス			643.4	643.4	4,736,710	
サービス業 (7.4%)						
リクルートホールディングス			48.7	48.7	378,886	
合 計	株 数 ・ 金 額		692	692	5,115,596	
	銘 柄 数 < 比 率 >		2	2	<2.0%>	

- *各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。
- *銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。
- *評価額欄の< >内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の比率。
- *評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘 柄	株 数	株 数	期 末		業 種 等
			評 価	額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
AMAZON.COM INC	125	—	—	—	大規模小売り
APPROVIN CORP-CLASS A	—	831	37,688	5,950,612	ソフトウェア
ARISTA NETWORKS INC	3,470	2,223	31,275	4,938,070	通信機器
ASTERA LABS INC	1,666	1,903	42,644	6,733,112	半導体・半導体製造装置
AXON ENTERPRISE INC	776	1,392	52,453	8,281,858	航空宇宙・防衛
BAKER HUGHES CO	—	2,465	16,123	2,545,749	エネルギー設備・サービス
BOEING CO	—	1,639	39,434	6,226,287	航空宇宙・防衛
BROADCOM INC	3,048	2,896	120,702	19,057,699	半導体・半導体製造装置
CBOE GLOBAL MARKETS INC	—	1,786	65,492	10,340,629	資本市場
C.H.ROBINSON WORLDWIDE INC	—	436	7,118	1,123,882	航空貨物・物流サービス
CADENCE DESIGN SYS INC	1,175	433	15,352	2,423,929	ソフトウェア
CATERPILLAR INC DEL	—	434	39,159	6,182,943	機械
CISCO SYSTEMS	3,982	3,224	32,842	5,185,563	通信機器
CLOUDFLARE INC - CLASS A	1,267	1,587	30,568	4,826,506	情報技術サービス
COHERENT CORP	3,651	—	—	—	電子装置・機器・部品
CONFLUENT INC-CLASS A	2,160	—	—	—	ソフトウェア
COPART INC	628	628	2,068	326,616	商業サービス・用品
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A	569	188	10,576	1,669,894	ソフトウェア
META PLATFORMS INC-CLASS A	491	—	—	—	インタラクティブ・メディアおよびサービス
FAIR ISAAC CORP	250	—	—	—	ソフトウェア
FORMFACTOR INC	—	2,612	33,775	5,332,856	半導体・半導体製造装置
ARTHUR J GALLAGHER & CO	97	—	—	—	保険
GE VERNOVA INC	45	—	—	—	電気設備
HALLIBURTON CO	—	4,276	17,540	2,769,414	エネルギー設備・サービス
IDEXX LABORATORIES INC	45	45	2,379	375,629	ヘルスケア機器・用品
INTUITIVE SURGICAL INC	63	63	2,723	429,981	ヘルスケア機器・用品
KLA CORP	74	84	15,537	2,453,225	半導体・半導体製造装置
KEYSIGHT TECHNOLOGIES INC	1,641	2,538	91,670	14,473,779	電子装置・機器・部品
LIVE NATION ENTERTAINMENT IN	1,601	1,928	32,479	5,128,123	娯楽
LUMENTUM HOLDINGS INC	1,797	—	—	—	通信機器
MSCI INC	48	—	—	—	資本市場
MACOM TECHNOLOGY SOLUTIONS HOLDINGS INC	—	865	33,004	5,211,013	半導体・半導体製造装置
MASTERCARD INC	609	570	27,966	4,415,627	金融サービス
MCKESSON CORP	79	211	15,554	2,455,899	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
MICROSOFT CORP	271	—	—	—	ソフトウェア
MICRON TECHNOLOGY	1,973	80	6,429	1,015,081	半導体・半導体製造装置
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	288	248	40,928	6,462,229	半導体・半導体製造装置
MOTOROLA SOLUTIONS INC	61	970	38,595	6,093,816	通信機器
NETFLIX INC	—	1,611	14,105	2,227,183	娯楽
NVIDIA CORP	5,812	5,786	130,665	20,630,734	半導体・半導体製造装置
OREILLY AUTOMOTIVE INC,	5,537	5,861	52,573	8,300,777	専門小売り
PROGRESSIVE CO	4,949	5,616	110,051	17,375,973	保険
QUALCOMM INC	177	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ROBINHOOD MARKETS INC -A	2,062	2,118	16,255	2,566,604	資本市場
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A	3,550	3,550	14,508	2,290,802	金融サービス
T-MOBILE US INC	—	752	14,309	2,259,256	無線通信サービス
TERADYNE INC	—	1,223	44,441	7,016,848	半導体・半導体製造装置
TRADE DESK INC/THE -CLASS A	11,050	—	—	—	メディア
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC	49	49	2,185	345,076	ライフサイエンス・ツール/サービス
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A	4,979	5,007	55,011	8,685,830	資本市場
UBER TECHNOLOGIES INC	2,947	2,006	14,984	2,365,953	陸上運輸

銘柄	株数	株数	期末		業種等
			評価額	評価額	
(アメリカ)	百株	百株	千米ドル	千円	
UNITEDHEALTH GROUP INC	305	—	—	—	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
WESTERN DIGITAL CORP	2,699	104	5,138	811,323	コンピュータ・周辺機器
ZSCALER INC	90	—	—	—	ソフトウェア
SEAGATE TECHNOLOGY	—	477	38,987	6,155,751	コンピュータ・周辺機器
小計	株数・金額	76,156	70,715	1,415,302	223,462,154
	銘柄数<比率>	42	41	—	<88.2%>
(ユーロ…ドイツ)			千ユーロ		
AIXTRON SE	—	3,108	16,024	2,964,116	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	—	3,108	16,024	2,964,116
	銘柄数<比率>	—	1	—	<1.2%>
(ユーロ…オランダ)					
ASML HOLDING NV	485	451	59,847	11,070,029	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額	485	451	59,847	11,070,029
	銘柄数<比率>	1	1	—	<4.4%>
(ユーロ…フィンランド)					
NOKIA OYJ	—	25,380	30,252	5,595,890	通信機器
小計	株数・金額	—	25,380	30,252	5,595,890
	銘柄数<比率>	—	1	—	<2.2%>
ユーロ計	株数・金額	485	28,939	106,125	19,630,035
	銘柄数<比率>	1	3	—	<7.7%>
合計	株数・金額	76,641	99,654	—	243,092,189
	銘柄数<比率>	43	44	—	<95.9%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の〈 〉内は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。

* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

野村グローバルAI関連株式ファンド マザーファンド

運用報告書

第9期（決算日2025年11月14日）

作成対象期間（2024年11月15日～2025年11月14日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	新興国を含む世界各国のAI（人工知能）技術関連の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とし、信託財産の成長を図ることを目的として積極的な運用を行なうことを基本とします。銘柄選定にあたっては、グローバルな視点でAI先端技術の研究成果に着目し、AI技術の実用化に伴って投資魅力が高まると考えられるAI関連分野の銘柄群を中心に利益成長に着目した銘柄選択を行ないます。外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ないません。
主な投資対象	新興国を含む世界各国のAI（人工知能）技術関連の株式（DR（預託証券）を含みます。）を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資割合には制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

野村アセットマネジメント株式会社

東京都江東区豊洲二丁目2番1号

<https://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%	%	%	百万円
5 期(2021年11月15日)	26, 276		43. 2	97. 5	—	213, 866
6 期(2022年11月14日)	20, 363		△22. 5	97. 1	—	132, 011
7 期(2023年11月14日)	28, 172		38. 3	99. 1	—	150, 096
8 期(2024年11月14日)	41, 587		47. 6	98. 2	—	193, 522
9 期(2025年11月14日)	48, 592		16. 8	99. 4	—	204, 434

* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。
* 値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

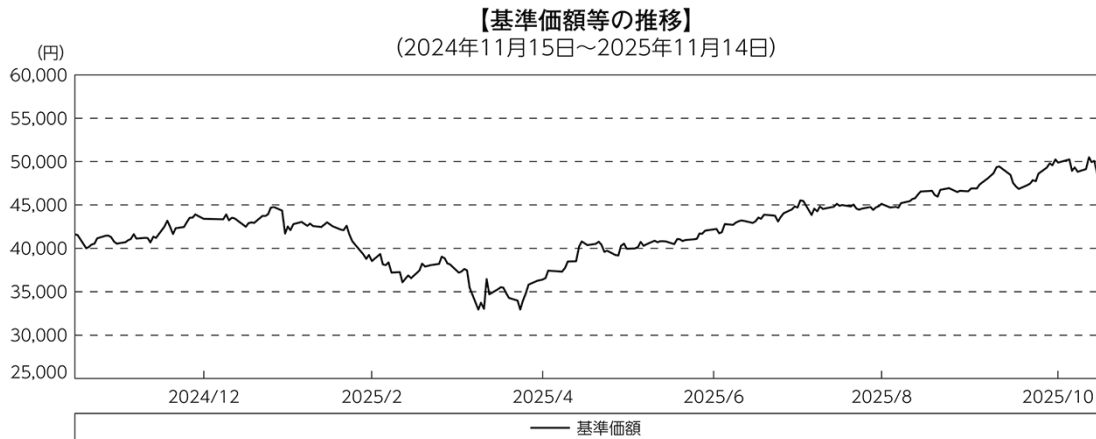
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2024年11月14日	円		%	%	%
	41, 587		—	98. 2	—
11月末	40, 535		△ 2. 5	97. 3	—
12月末	43, 417		4. 4	98. 4	—
2025年 1 月末	42, 787		2. 9	97. 9	—
2 月末	38, 543		△ 7. 3	97. 9	—
3 月末	37, 210		△10. 5	97. 9	—
4 月末	36, 410		△12. 4	97. 8	—
5 月末	39, 965		△ 3. 9	97. 7	—
6 月末	42, 168		1. 4	98. 3	—
7 月末	45, 516		9. 4	98. 5	—
8 月末	45, 124		8. 5	97. 9	—
9 月末	46, 905		12. 8	98. 4	—
10月末	49, 875		19. 9	98. 8	—
(期 末) 2025年11月14日	48, 592		16. 8	99. 4	—

* 騰落率は期首比です。
* 株式先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

(上昇要因)

- ・ 保有銘柄のうち、AIサーバーを多数接続して情報処理能力を高めるために必要な通信機器向け半導体の需要が堅調だった米国の半導体・半導体製造装置株などが上昇したこと
- ・ 2025年1月にトランプ米大統領が就任初日の対中追加関税の発動を見送ったこと
- ・ 4月に米国が相互関税の各国の上乗せ部分についての発動を90日間停止すると発表したこと
- ・ 9月にFRB（米連邦準備制度理事会）が利下げを実施したこと

(下落要因)

- ・ 保有銘柄のうち、顧客による自社開発進展や競合他社の新製品投入などによる競争環境の悪化により、業績成長が鈍化する懸念が生じた米国の通信機器株などが下落したこと
- ・ 4月にトランプ米政権による相互関税の発表を受け世界的な景気減速への警戒感が高まったこと
- ・ 8月に発表された7月の米雇用統計で非農業部門雇用者数の伸びが市場予想を下回ったこと

○当ファンドのポートフォリオ

・期中の主な動き

- (1) 当ファンドでは、世界各国の株式の中から、「IT関連」、「産業関連」、「医療・ヘルスケア関連」等の分野を中心に高度なAI先端技術の研究成果に着目し、AIの活用、実用化によって恩恵を受け、高い成長が期待される企業等に投資を行ないました。結果、AIの活用拡大により中長期で成長が期待される情報技術セクターなどの投資比率を高めとしました。
- (2) 銘柄につきましては、自動車保険加入者が順調に増加していることに加えて運転データなどを分析し適切な保険料を算定することで利益が確保され中長期での業績成長が期待できると判断した米国の保険株や、自動車の電動化や安全機能の強化による部品価格上昇、自己修理の難しさにより専門性の高い修理サービスに対する需要が高まっていることなどから中長期的な成長が期待できると判断した米国の専門小売り株などを買付けしました。一方、AI用半導体需要の拡大による成長期待が一定程度株価に織り込まれたと判断した米国の半導体・半導体製造装置株や、取り扱いの難しいバイオ医薬品などの配送需要の高まりやAIを活用した受発注業務の効率化などによる業績拡大が一定程度株価に織り込まれたと判断した米国のヘルスケア・プロバイダー／ヘルスケア・サービス株などについては売却を行ないました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークなどはありません。

◎今後の運用方針

・投資環境

米国経済は、労働市場の弱さは見られるものの底堅く推移しています。雇用サービス会社のADPが公表する2025年9月の民間雇用者数は前月差－2.9万人と、8月（同－0.3万人）に続き、2ヵ月連続で減少しましたが、10月は＋4.2万人となりました。アトランタ連銀のGDP（国内総生産）予想では、7－9月期の実質GDP成長率は前期比年率＋4.0%（11/5時点）と推計されています。物価面では、9月のCPI（消費者物価指数）が前年同月比＋3.0%（8月同＋2.9%）と小幅ですが加速しています。10月のFOMC（米連邦公開市場委員会）では、0.25%の利下げが決定されましたが、雇用の下振れリスクと物価の上振れリスクのどちらを重視するのかは意見が分かれており、今後の金融政策の不確実性は高く注視が必要です。

・運用方針

当ファンドでは、世界各国の株式の中から、AI先端技術の研究成果に着目し、AIの活用、実用化によって恩恵を受け、高い成長が期待される企業等に投資を行ないます。

株式市場では、短期的にはトランプ米政権による関税政策や税制改革など、今後の景気見通しや金融政策、企業業績に及ぼす影響を注視しています。しかし、中長期的な視点では、多くの企業がAI技術の導入に言及するなど、幅広い業種でAI技術の活用による生産性向上が期待されます。AI関連などの高成長が期待される分野への注目は引き続き高く、各分野での勝ち組企業がより強くなるという傾向がみられます。加えて、AIを活用したビジネス領域はますます拡大しており、情報技術だけでなく幅広い対象セクターから成長銘柄へ投資を行なってまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年11月15日～2025年11月14日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 23 (23)	% 0.055 (0.055)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 ※売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式)	0 (0)	0.001 (0.001)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 ※有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	2 (2) (0)	0.004 (0.004) (0.000)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	25	0.060	
期中の平均基準価額は、42,371円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。
*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売 買 及 び 取 引 の 状 況

(2024年11月15日～2025年11月14日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上場	千株 —	千円 —	千株 158	千円 1,426,822
外	アメリカ	百株 88,116 (12,610)	千米ドル 1,339,063 (—)	百株 87,587	千米ドル 1,447,857
国	デンマーク	—	千デンマーククローネ —	1,577	千デンマーククローネ 49,517
	ユーロ		千ユーロ		千ユーロ
	オランダ	123	10,964	—	—

*金額は受け渡し代金。
*単位未満は切り捨て。
*（ ）内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2024年11月15日～2025年11月14日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	421, 051, 153千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	191, 626, 077千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2. 19

* (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2024年11月15日～2025年11月14日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年11月14日現在)

国内株式

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
保険業 (90. 6%)			
東京海上ホールディングス	643. 4	643. 4	3, 810, 214
サービス業 (9. 4%)			
リクルートホールディングス	207. 4	48. 7	394, 616
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	金 額
	850	692	4, 204, 830
	銘 柄 数 < 比 率 >	2	< 2. 1% >

*各銘柄の業種分類は、期首、期末の各時点での分類に基づいています。

*銘柄欄の（ ）内は、国内株式の評価総額に対する各業種の比率。

*評価額欄の< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

外国株式

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		業 種 等	
		株 数	株 数	評 価 額		
				外貨建金額		邦貨換算金額
(アメリカ)		百株	百株	千米ドル	千円	
AMAZON.COM INC		1,160	125	2,969	459,539	大規模小売り
APPLIED MATERIALS		1,185	—	—	—	半導体・半導体製造装置
ARISTA NETWORKS INC		2,283	—	—	—	通信機器
ARISTA NETWORKS INC		—	3,470	45,214	6,996,429	通信機器
ASTERA LABS INC		—	1,666	24,068	3,724,390	半導体・半導体製造装置
AXON ENTERPRISE INC		401	776	43,245	6,691,840	航空宇宙・防衛
BROADCOM INC		4,972	3,048	103,625	16,035,072	半導体・半導体製造装置
CDW CORPORATION		1,399	—	—	—	電子装置・機器・部品
CME GROUP INC		478	—	—	—	資本市場
CADENCE DESIGN SYS INC		1,687	1,175	37,128	5,745,314	ソフトウェア
CISCO SYSTEMS		—	3,982	30,812	4,767,959	通信機器
CLOUDFLARE INC - CLASS A		—	1,267	27,055	4,186,570	情報技術サービス
COHERENT CORP		—	3,651	51,103	7,907,685	電子装置・機器・部品
CONFLUENT INC-CLASS A		—	2,160	5,054	782,117	ソフトウェア
COPART INC		9,039	628	2,613	404,449	商業サービス・用品
CROWDSTRIKE HOLDINGS INC - A		—	569	30,144	4,664,557	ソフトウェア
META PLATFORMS INC-CLASS A		—	491	29,945	4,633,781	インタラクティブ・メディアおよびサービス
FAIR ISAAC CORP		—	250	43,431	6,720,628	ソフトウェア
ARTHUR J GALLAGHER & CO		1,495	97	2,490	385,316	保険
GE VERNOVA INC		—	45	2,511	388,670	電気設備
IDEXX LABORATORIES INC		239	45	3,156	488,461	ヘルスケア機器・用品
INTUITIVE SURGICAL INC		349	63	3,562	551,294	ヘルスケア機器・用品
KLA CORP		377	74	8,596	1,330,257	半導体・半導体製造装置
KEYSIGHT TECHNOLOGIES INC		—	1,641	29,270	4,529,319	電子装置・機器・部品
LAM RESEARCH CORP		1,310	—	—	—	半導体・半導体製造装置
LIVE NATION ENTERTAINMENT IN		—	1,601	21,904	3,389,561	娯楽
LUMENTUM HOLDINGS INC		—	1,797	40,766	6,308,245	通信機器
MSCI INC		727	48	2,752	425,849	資本市場
MARSH & MCLENNAN COS		586	—	—	—	保険
MARVELL TECHNOLOGY INC		4,361	—	—	—	半導体・半導体製造装置
MASTERCARD INC		261	609	33,834	5,235,506	金融サービス
MCKESSON CORP		732	79	6,685	1,034,482	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
MICROSOFT CORP		831	271	13,639	2,110,523	ソフトウェア
MICRON TECHNOLOGY		1,075	1,973	46,750	7,234,131	半導体・半導体製造装置
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC		—	288	26,619	4,119,109	半導体・半導体製造装置
MOTOROLA SOLUTIONS INC		925	61	2,338	361,877	通信機器
NVIDIA CORP		3,888	5,812	108,603	16,805,233	半導体・半導体製造装置
OREILLY AUTOMOTIVE INC,		—	5,537	54,456	8,426,582	専門小売り
ORACLE CORPORATION		654	—	—	—	ソフトウェア
PROCORE TECHNOLOGIES INC		1,713	—	—	—	ソフトウェア
PROGRESSIVE CO		2,664	4,949	110,436	17,089,011	保険
QUALCOMM INC		1,478	177	3,088	477,937	半導体・半導体製造装置
ROBINHOOD MARKETS INC -A		—	2,062	25,059	3,877,704	資本市場
SHIFT4 PAYMENTS INC-CLASS A		6,491	3,550	25,652	3,969,436	金融サービス
TRADE DESK INC/THE -CLASS A		3,218	11,050	47,371	7,330,242	メディア
THERMO FISHER SCIENTIFIC INC		99	49	2,842	439,869	ライフサイエンス・ツール/サービス
TRADEWEB MARKETS INC-CLASS A		1,904	4,979	54,783	8,477,266	資本市場
UBER TECHNOLOGIES INC		3,403	2,947	27,047	4,185,340	陸上運輸
UNITEDHEALTH GROUP INC		704	305	10,141	1,569,351	ヘルスケア・プロバイダー/ヘルスケア・サービス
WESTERN DIGITAL CORP		—	2,699	42,417	6,563,681	コンピュータ・周辺機器

銘		柄	期首(前期末)	当 期 末				業 種 等
				株 数	株 数	評 価 額		
		外貨建金額	邦貨換算金額					
(アメリカ)			百株	百株	千米ドル	千円	ソフトウェア	
ZSCALER INC			929	90	2,777	429,774		
小	計	株 数 ・ 金 額	63,017	76,156	1,235,972	191,254,379		
		銘 柄 数 < 比 率 >	34	42	—	<93.6%>		
(デンマーク)					千デンマーククローネ		医薬品	
NOVO NORDISK A/S-B			1,577	—	—	—		
小	計	株 数 ・ 金 額	1,577	—	—	—		
		銘 柄 数 < 比 率 >	1	—	—	<—%>		
(ユーロ…オランダ)					千ユーロ		半導体・半導体製造装置	
ASML HOLDING NV			362	485	42,752	7,692,074		
ユ ー ロ 計		株 数 ・ 金 額	362	485	42,752	7,692,074		
		銘 柄 数 < 比 率 >	1	1	—	<3.8%>		
合	計	株 数 ・ 金 額	64,956	76,641	—	198,946,453		
		銘 柄 数 < 比 率 >	36	43	—	<97.3%>		

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。
* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。
* 株数・評価額の単位未満は切り捨て。
* 銘柄コード等の変更があった銘柄は、別銘柄として掲載しております。

○投資信託財産の構成

(2025年11月14日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株式	千円 203,151,284	% 99.4
コール・ローン等、その他	1,282,745	0.6
投資信託財産総額	204,434,029	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。
* 当期末における外貨建純資産（199,047,778千円）の投資信託財産総額（204,434,029千円）に対する比率は97.4%です。
* 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル＝154.74円、1ユーロ＝179.92円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2025年11月14日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	204,434,029,567
コール・ローン等	1,214,407,444
株式(評価額)	203,151,284,759
未収配当金	68,322,424
未収利息	14,940
(B) 負債	0
(C) 純資産総額(A－B)	204,434,029,567
元本	42,071,930,763
次期繰越損益金	162,362,098,804
(D) 受益権総口数	42,071,930,763口
1万口当たり基準価額(C／D)	48,592円

(注) 期首元本額は46,534,275,513円、期中追加設定元本額は30,009,850,592円、期中一部解約元本額は34,472,195,342円、1口当たり純資産額は4.8592円です。

(注) 当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
・野村グローバルAI関連株式ファンド Bコース 29,137,304,465円
・野村グローバルAI関連株式ファンド Aコース 12,934,407,387円
・野村DCグローバルAI関連株式ファンド 218,911円

○損益の状況（2024年11月15日～2025年11月14日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,203,554,873
受取配当金	1,146,305,740
受取利息	55,031,997
その他収益金	2,217,136
(B) 有価証券売買損益	30,089,165,561
売買益	60,481,867,392
売買損	△ 30,392,701,831
(C) 保管費用等	△ 6,961,409
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	31,285,759,025
(E) 前期繰越損益金	146,987,872,784
(F) 追加信託差損益金	96,836,577,196
(G) 解約差損益金	△112,748,110,201
(H) 計(D＋E＋F＋G)	162,362,098,804
次期繰越損益金(H)	162,362,098,804

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○お知らせ

「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、運用報告書の電子交付に関する条文を変更する所要の約款変更を行ないました。 <変更適用日：2025年4月1日>